

参加学生を代表して挨拶いたします。

はじめに、このハンフォード研修にご支援を頂き、我々が無事アメリカに渡航し帰国することが出来たことについて、緑川理事長、中山学長をはじめ、一般社団法人 福島浜通りトライデックの皆様、関係各位の方々に、心から感謝申し上げます。

私自身初めての海外で、特に広大な地域、風景を見て何度も本当にアメリカにいるのだということを実感しました。また CBC や WSU の学生、ホストファミリーと過ごす中で、ポジティブな言動がほとんどで、ネガティブな発言は全くと言って良いほど聞かなかつたため、私自身、明るく、ポジティブに触れ合うことが出来ました。

研修中に苦労したのは、やはり英語でのコミュニケーションでした。所々、聞き取ることはできるのですが、答えないのにうまく言い回しが思いつかず、テンポ良く会話することが困難でした。しかしながら、ホストファミリーや学生の皆さんが、翻訳機などを使って日本語に翻訳しながら質問や会話をしてくださり、様々な面でとても温かく接して頂きました。そのおかげもあり、研修期間の半ばから最終日にかけては初日よりスムーズに話せるようになりました。

トライシティーズは都会のシアトルと比較しても、治安が良く、温かい雰囲気にも包まれていて、地元で学ぶ学生の就職先としても非常に充実した魅力ある地域だと思いました。

また、この研修を通して、トライシティーズにおいては地域を発展させるために大学と地域ならではの産業が密接に連携しており、地域循環型社会が上手く成り立っていることを知ることが出来ました。

このように、地域と教育機関が密接に連携することにより、地域をより良い形で発展させていく事が、今のいわき市、浜通り地域にも必要なことであると強く感じました。

私自身、今回の研修を通して学んだことを生かし、この浜通り地域の魅力を高め、より多くの方々にその魅力を知っていただけるように活動をしていきたいと思っております。

最後になりますが、このような貴重な研修を経験させて頂いたことに、改めて感謝申し上げます。以上、学生代表として挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。